

# インクルDB

## 「合理的配慮」実践事例データベース

データベース  
Ⅰ

文部科学省の委託  
事業の実践事例を  
詳細に掲載

データベース  
Ⅱ

委託事業の事例を  
A4・2枚に  
簡潔に掲載

インクルDBを  
活用した研修例

インクルDBを活用した  
研修等を掲載

交流及び  
共同学習  
実践事例集

交流及び共同学習に  
ついての事例を掲載

※データベースⅠとⅡは内容が重複していません

担任をしている子に落ち着き  
がないわ。  
どうしたら良いのかしら…。



みんなの輪の中になかなか入りに  
くそう。  
なにか良い方法はないかしら…



字を書くのが苦手で困って  
いるみたい。  
なんとかしてあげたいわ…。



学校で、特別支援教育につ  
いて研修できる良い素材はな  
いかしら…。



そんなときは、すぐに検索！

インクルDB



独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 (NISE)

インクルーシブ教育システム推進センター

〒239-8585 神奈川県横須賀市野比5丁目1番1号 電話：046-839-6803 (代表)

<https://inclusive.nise.go.jp/>



2020.2

# 「合理的配慮」実践事例データベースの使い方

Aさんは字を書くのが苦手で困っているみたい。なんとかしてあげたいわ。



①



研修会で聞いた、データベースで、どんな支援があるか、早速調べてみよう。

②

ファイル名	容量	更新日	ダウンロード
H25_0021PT4-LD.pdf	92キロバイト	2015-07-28	ダウンロード数：449
【Ⅰ】障害種	【Ⅱ】障害の程度	【Ⅲ】指導	【Ⅳ】学年
LD (学習障害)			小4
検索キーワード			
学習障害、教科書、読み、書き、タブレット、通級指導			
概要 (500文字程度)			
<p>通常の学級に在籍する学習障害のあるA児（小学校4年生）が、通級による指導を活用しながら学習を行っている事例である。通常の学級では、学習プリントの拡大、書く作業の軽減、時間配分などの配慮をしている。週5時間行われる通級による指導では、国語の教科指導を行い、読み書きと読解の指導を行っている。通常の学級と通級による指導では、A児はタブレット型端末を使用しており、効果的な活用を図ることにより、学習への意欲、自信、関心が増している。</p> <p>A児が通うB小学校では、平成25年度にインクルーシブ教育委員会を校内に設置し、ICT機器を活用しながら、全ての児童にとってより分かりやすい授業づくりを教員相互に高め合いながら進めている。通級指導教室の担当教員による授業のユニバーサルデザインのための校内研修を実施するなど、全教員が発達障害のある児童への学習指導の在り方を理解した上で、効果的な支援につなげている。</p> <p>【実際の事例画面】</p> <p>ファイル名：H25_0021PT4-LD</p>			

事例のダウンロードもできます (PDFファイル)



字を書くことに関するたくさんの事例があるわ。なるほど、こんな合理的配慮もあるのね。



③

保護者と支援の内容や方法について合意形成します。



④

Aさんは、字が書きやすくなったみたい。よかったわ。



⑤

インクルDBは、子どもの実態から、どのような基礎的環境整備や合理的配慮が有効かについて、参考となる事例を紹介しています。また、研修会での事例検討にも活用できます。学校の先生方だけでなく、保護者の方をはじめ、広く一般の方もご利用いただくことができます。

交流及び共同学習の取組事例やデータベースの事例を活用した研修例についても、HPに掲載しています。ご覧ください。

